

平成 23 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 三菱マテリアル株式会社
代 表 者 名 取締役社長 矢尾 宏
(コード番号 5711 東・大証第 1 部)
問 合 せ 先 広報・IR 室 課長 松原尚人
(電 話 番 号 03-5252-5206)

通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 11 月 8 日に公表しました平成 23 年 3 月期通期連結業績予想及び平成 22 年 5 月 12 日に公表しました期末配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想の修正

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,290,000	45,000	50,000	18,000	13.72
今回修正予想 (B)	1,330,000	54,000	51,000	10,000	7.62
増減額 (B - A)	40,000	9,000	1,000	△8,000	△6.10
増 減 率 (%)	3.1	20.0	2.0	△44.4	—
(ご参考) 前期(平成 22 年 3 月期)実績	1,119,448	12,680	△9,541	△66,555	△52.34

(2) 修正の理由

当社グループを取り巻く事業環境は、銅をはじめとする主要金属価格が高値で推移したことに加えて、自動車や半導体関連市場を中心とした需要の回復により順調に推移したことから、売上高及び営業利益は、前回予想を上回る見込みであります。

また、経常利益は、平成 22 年 12 月 7 日に公表しました「持分法による投資損失（営業外費用）の計上に関するお知らせ」のとおり、当該損失の計上により 150 億円の減益要因があるものの、営業利益及び銅鉱山からの受取配当金の増加等により、前回予想を上回る見込みであります。

一方、当期純利益は、前述の営業利益及び受取配当金の増加に対する少数株主持分及び税金費用の負担に加えて、特別損失の計上等により、前回予想を下回る見込みであります。

2. 配当予想の修正

平成 23 年 3 月期における期末の配当金につきましては、個別業績が着実に改善していると判断されることから、未定としていた前回予想を修正し、1 株当たり 2 円 00 銭とする予定であります。

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想	—	0.00	—	(未定)	(未定)
今 回 修 正 予 想	—	0.00	—	2.00	2.00
当 期 実 績	—	0.00	—	—	—
前期(平成 22 年 3 月期)実績	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 上記の予想につきましては、発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向等を前提として作成したものであり、今後の様々な要因等により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上